

TSE:9531

2025年度（2026年3月期） 第2四半期決算説明会

2025年10月29日



1 2025年度第2四半期決算概要

- ① ROE8%達成に向けた進捗
- ② 決算概要
- ③ 2026年3月期の株主還元
- ④ セグメント概況
- ⑤ 連結貸借対照表の概要
- ⑥ 23-25年度中計投資計画 進捗状況

2 2025年度第2四半期決算詳細 (データ編)

- ① 実績 対 前年同期
- ② 見通し 対 前回見通し / 対 前年度
- ③ 資産構成の変化

3 参考

- 原油価格・為替レート変動の粗利影響感度
(都市ガス)
- 原油価格・為替レート

<見通しに関する注意事項>

このプレゼンテーションに掲載されている東京ガスの現在の計画、見通し、戦略、その他の歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた東京ガスの経営者の判断に基づいております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、日本経済の動向、原油価格の動向、気温の変動、円ドルの為替相場、ならびに急速な技術革新と規制緩和の進展への東京ガスの対応等があります。

1

2025年度 第2四半期決算概要

【①ROE8%達成に向けた進捗】

2024年度 実績

2025年度 見通し

ROE

4.3%

11.8%

PL

当期
純利益

741億円

1,940億円

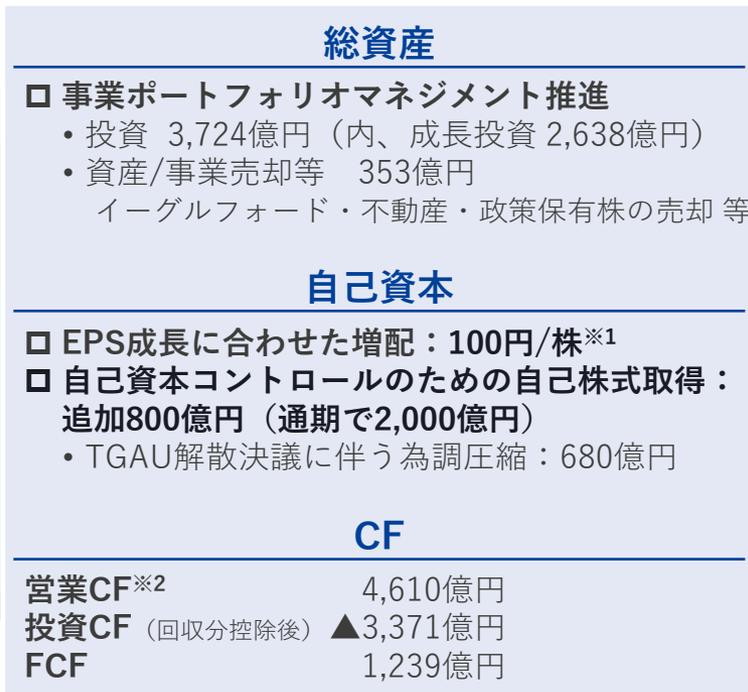
北米シェールガス事業に
おける利益・特別利益増等

D/E
レシオ

0.77

0.81

BS
・
CF



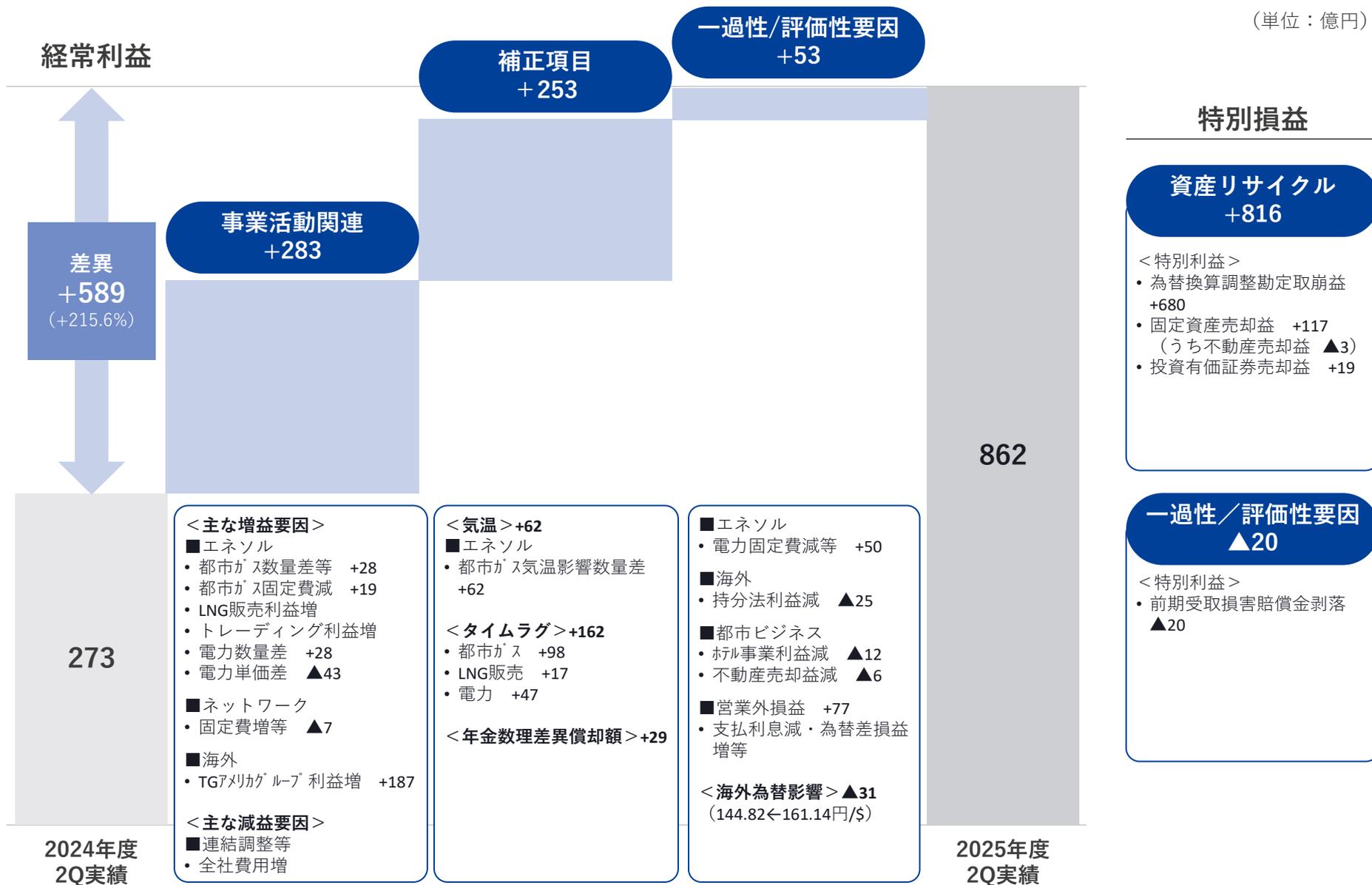
※1 現時点の見通し値
※2 純利益+減価償却費で算定

- ・ フレーム影響に伴うガス・電力単価差や気温影響等による「エネルギー・ソリューション」および、北米シェール販売単価増に伴う「海外」の増益を受けて、セグメント利益は増益。
- ・ 1Qに計上した東京ガスオーストラリア社解散決議に伴う為替換算調整勘定取崩益に加えて、北米シェール資産鉱業権売却に伴う固定資産売却益計上による特別利益増により、当期純利益は前年同期比1,136億円の増益。
- ・ セグメント利益の進捗は年度計画に対し順調に推移。

(単位：億円)

	2025年度 2Q実績	2024年度 2Q実績	増減	主な増減要因
セグメント利益	929	407	522	
エネルギー・ソリューション	999	550	449	ガス：油価下落による原材料費減に伴う利益増 等 電力：小売・卸の販売量増加、一過性費用の剥落等による利益増 等
ネットワーク	▲ 174	▲ 165	▲ 9	諸経費増 等
海外	234	70	164	北米シェールガス事業の販売単価上昇による利益増 等
都市ビジネス	58	80	▲ 22	休業に伴うホテル事業利益減 等
経常利益	862	273	589	—
特別損益	845	49	796	東京ガスオーストラリア社の解散決議に伴う為替換算調整勘定取崩益の計上による増益、北米シェールガス事業（TGイーグルフォード鉱業権）の固定資産売却による増益 等
親会社株主に帰属する当期純利益	1,296	160	1,136	—

(単位：億円)



- 上期の順調な進捗を踏まえ、セグメント利益は据え置き。「エネルギー・ソリューション」において、都市ガス・電力等のタイムラグ影響の上振れや2Qまでのトレーディングの実績を織り込む一方で、「海外」における蓄電池事業や持分法適用会社の利益減少を見込む。
- 当期純利益は対前回比較で110億円増の1,940億円に上方修正。米国子会社の法人税の減少等を反映。

(単位：億円)

	2025年度 見通し	前回見通し (7/30)	増減	%
売上高	28,390	27,540	850	3.1
営業利益	1,660	1,590	70	4.4
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	1,680	1,680	0	0.0
エネルギー・ソリューション	1,329	1,226	103	8.4
ネットワーク	5	5	0	0.0
海外	590	671	▲ 81	▲ 12.1
都市ビジネス	107	125	▲ 18	▲ 14.4
経常利益	1,510	1,470	40	2.7
特別損益	1,084	1,064	20	1.9
親会社株主に帰属する当期純利益	1,940	1,830	110	6.0

【③2026年3月期の株主還元】

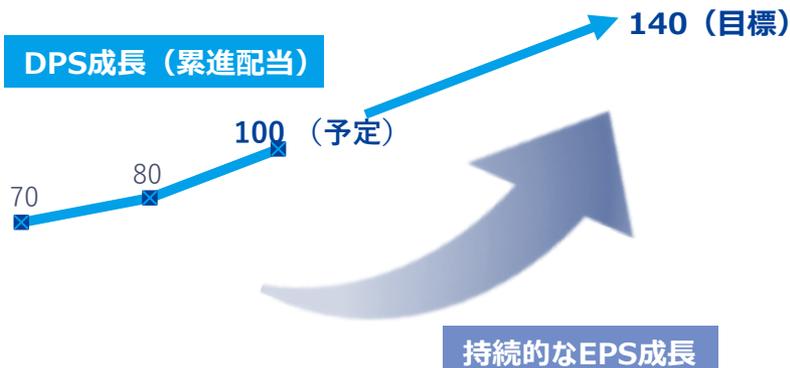
新たな株主還元方針に基づき、

- 配当金については、年間配当額を1株当たり20円増配し、100円/株（中間配当50円/株、期末配当50円/株）を予定。
- 自己株式取得については、下期において新たに800億円を決議（上期1,200億円と合わせて通年で2,000億円）。

配当

自己株式取得

DPS成長（累進配当）



自己資本コントロール

- 上期：1,200億円
- 下期：800億円
- 通期：2,000億円

持続的なEPS成長

24/03期 25/03期 26/03期 27/03期 28/03期 29/03期

参考：新たな株主還元方針

- 中長期的な1株当たり利益の成長に合わせた増配を株主還元の中核と位置付け、累進配当により、成長の成果を安定的に還元していきます。
- 余剰資金は、成長投資と資本コントロールのための自己株式取得へと最適に配分し、持続的な資本効率の向上を実現していきます。

（変更の目的）

当社は、ROEを最重要指標として中長期的な企業価値向上を目指しております。2030年頃のROE10%に向け、成長投資に加え、資本コントロールのための株主還元に必要なキャッシュ配分が必要となります。このため、従来の総還元性向に基づく株主還元方針を見直し、中期のキャッシュフロー計画の中で「成長投資」と「株主還元」に柔軟に配分する方針に変更しました。

【④セグメント概況】 エネルギー・ソリューション

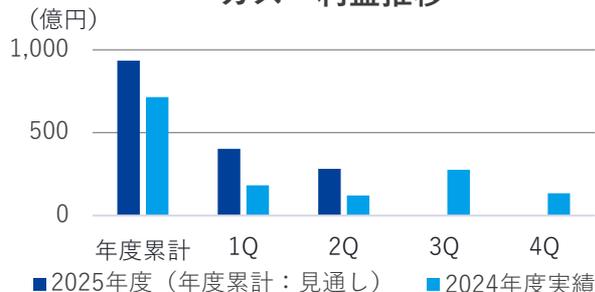
- 実績(対前年)：ガスのフレーム影響・気温影響、およびトレーディングに関する会計処理影響等や、電力の販売量増および昨年度の一過性費用剥落により、増益。
- 見通し：主に2Qまでのトレーディングの実績を織り込み、上方修正。 見通しROA 8.4%

(単位：億円)

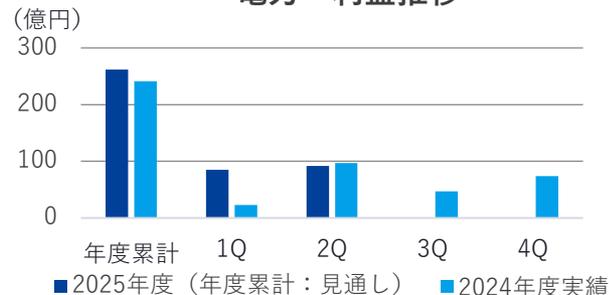
	2025年度 2Q実績	2024年度 2Q実績	増減	%	2025年度 見通し	前回 見通し	増減	%	2024年度 実績	増減	%
売上高	11,960	10,878	1,082	9.9	24,660	23,699	961	4.1	23,404	1,256	5.4
ガス	7,328	7,810	▲ 482	▲ 6.2	15,282	14,196	1,086	7.7	16,164	▲ 882	▲ 5.5
電力	3,298	2,956	342	11.6	6,612	6,698	▲ 86	▲ 1.3	5,981	631	10.5
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	999	550	449	81.3	1,329	1,226	103	8.4	1,217	112	9.2
ガス	685	304	381	124.9	924	846	78	9.2	715	209	29.1
電力	177	120	57	47.8	262	262	0	0.0	241	21	8.4
減価償却費	—	—	—	—	※ 734	※ 734	0	0.0	705	29	4.1
セグメント資産	—	—	—	—	15,830	15,830	0	0.0	15,918	▲ 88	▲ 0.6
設備投資	—	—	—	—	908	908	0	0.0	785	123	15.7
内、成長投資	—	—	—	—	571	571	0	0.0	482	89	18.6
ガス	—	—	—	—	373	373	0	0.0	323	50	15.6
電力	—	—	—	—	183	183	0	0.0	186	▲ 3	▲ 1.7
合計(成長投資)	—	—	—	—	234	234	0	0.0	287	▲ 53	▲ 18.5
投融资 (回収含まず)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
電力	—	—	—	—	100	100	0	0.0	246	▲ 146	▲ 59.1

※ 長期前払費用償却を含む

ガス 利益推移



電力 利益推移



- 実績(対前年)：気温影響により家庭用・業務用で増加の一方で、工業用・卸の減少により微減。
- 見通し：対前回で発電専用の需要増となった2Q実績を織り込み上方修正。

2Q実績

対前年同期
▲23百万m³ (▲0.4%)

うち気温影響
+83百万m³ (+1.6%)

通期見通し

対前回見通し
+208百万m³ (+1.9%)

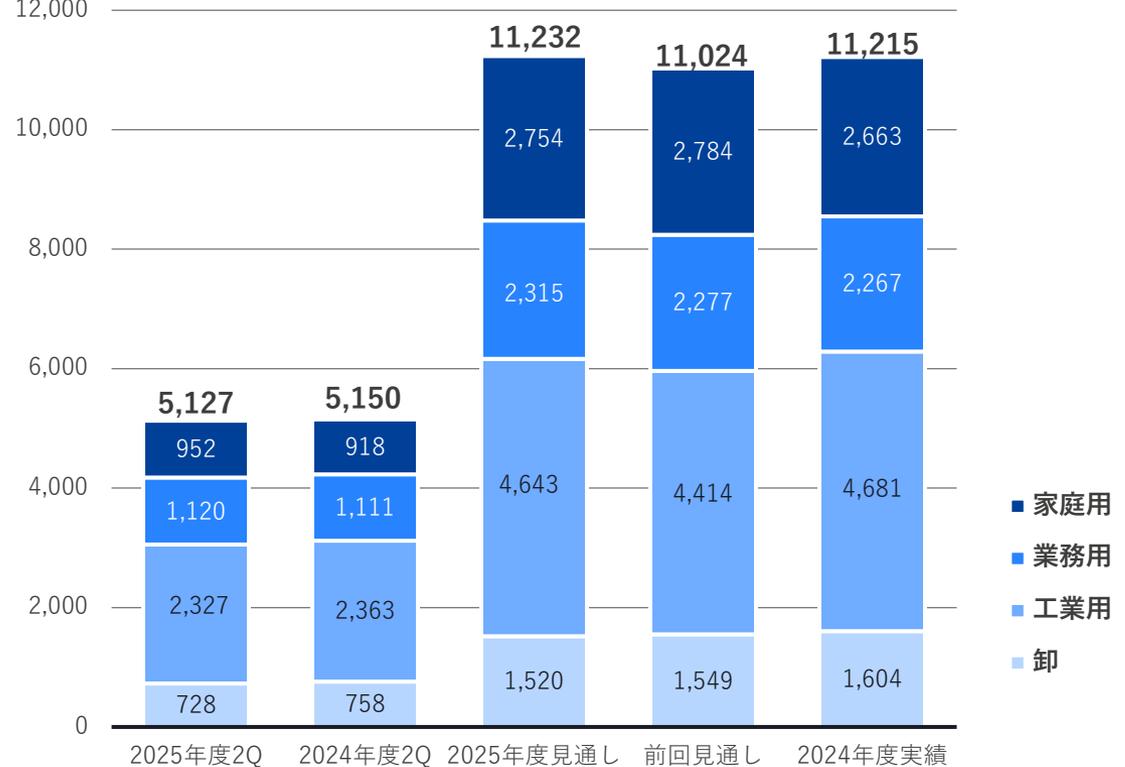
うち気温影響
+27百万m³ (+0.2%)

対前年度実績
+17百万m³ (+0.2%)

うち気温影響
+182百万m³ (+1.6%)

ガス販売量

(百万m³)



当社（連結）都市ガス 小売お客さま件数推移（万件）

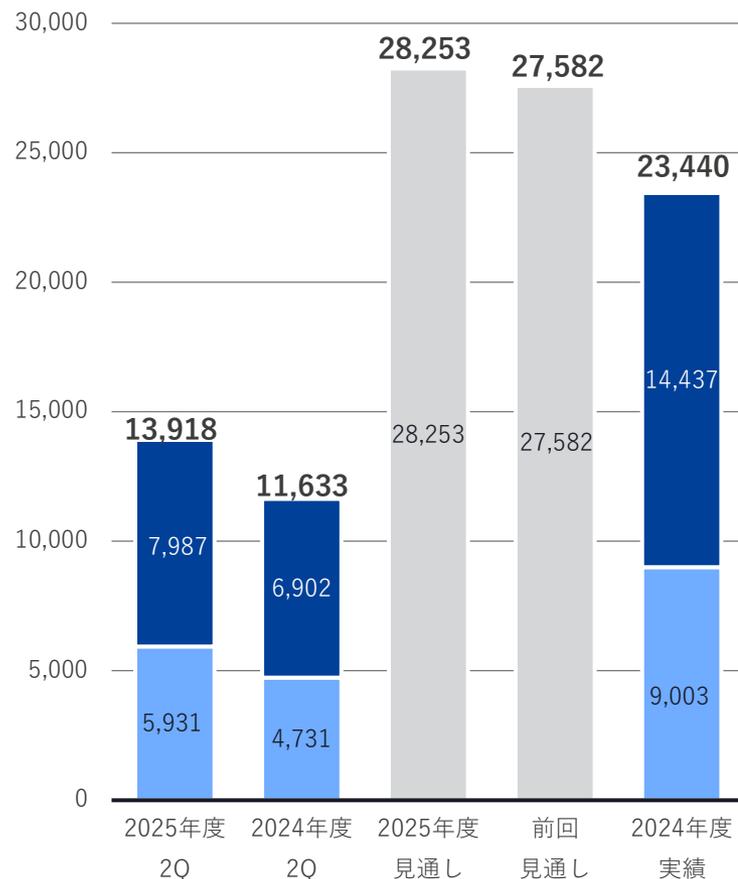
	2017.3	2018.3	2019.3	2020.3	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	2025.3	2025.6	2025.9
件数 (増減)	1,026.9 (ー)	1,020.9 (▲6.0)	982.1 (▲38.8)	912.9 (▲69.2)	886.3 (▲26.6)	868.8 (▲17.5)	870.1 (+1.3)	878.9 (+8.8)	882.6 (+3.7)	885.9 (+3.3)	885.6 (▲0.3)

小売全面自由化 (2017.4)

- 実績(対前年)：1Qに引き続き、順調に件数を伸ばし、小売・卸共に販売量が増加。
- 見通し：対計画で夏場の高温により需要増となった2Q実績を織り込み上方修正。

電力販売量

(百万kWh)



2Q実績

対前年同期
+2,285百万kWh
(+19.6%)

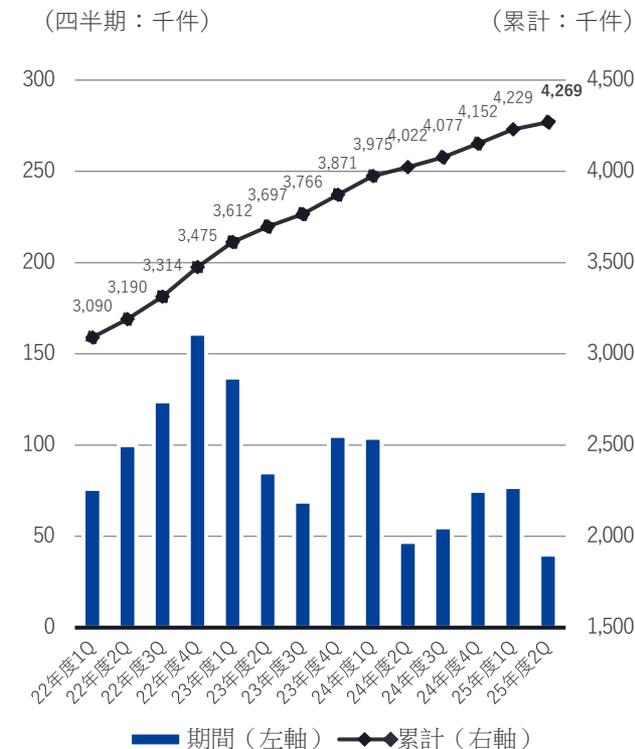
通期見通し

対前回見通し
+671百万kWh
(+2.4%)

対前年度実績
+4,813百万kWh
(+20.5%)

電力小売件数実績

※小売件数 = 電力料金請求対象件数



【④セグメント概況】 ネットワーク

- 実績(対前年)：コスト増により減益。
- 見通し：コスト低減に努め、前回見通しを据え置き。

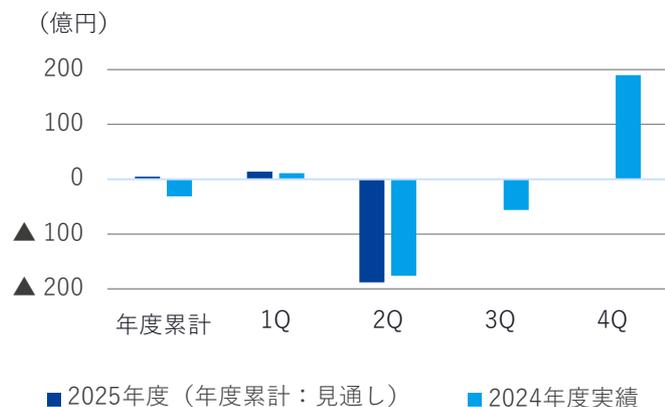
見通しROA 0.1%

(単位：億円)

	2025年度 2Q実績	2024年度 2Q実績	増減	%	2025年度 見通し	前回 見通し	増減	%	2024年度 実績	増減	%
売上高	1,431	1,406	25	1.7	3,353	3,371	▲18	▲0.5	3,278	75	2.3
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	▲174	▲165	▲9	—	5	5	0	0.0	▲31	36	—
減価償却費	—	—	—	—	※961	※961	0	0.0	984	▲23	▲2.4
セグメント資産	—	—	—	—	6,220	6,220	0	0.0	6,373	▲153	▲2.4
設備投資(基盤投資)	—	—	—	—	808	808	0	0.0	862	▲54	▲6.2

※ 長期前払費用償却を含む

利益推移



【④セグメント概況】海外

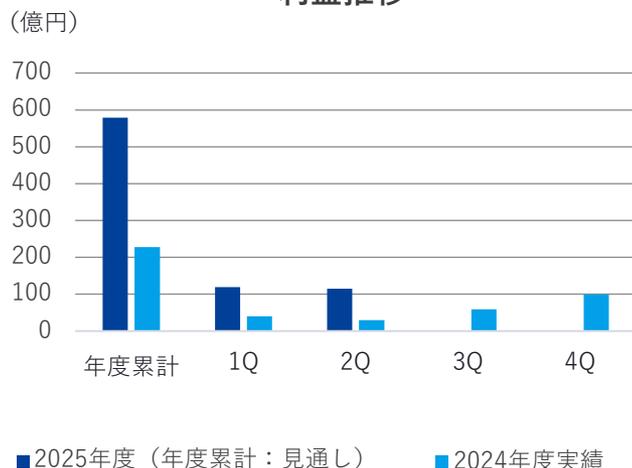
- 実績(対前年)：北米シェールガス事業において販売単価上昇により増収増益。
- 見通し：シェール事業は順調も、市況悪化による蓄電池事業の収支悪化や持分法損益において発電事業等における一過性の収支悪化を織り込み、下方修正。
- 北米イーグルフォードの鉱業権を売却（特別利益計上）。今後も資産効率向上を進める。 見通しROA 5.1%

(単位：億円)

	2025年度 2Q実績	2024年度 2Q実績	増減	%	2025年度 見通し	前回 見通し	増減	%	2024年度 実績	増減	%
売上高	1,102	887	215	24.3	2,268	2,354	▲86	▲3.7	1,812	456	25.1
セグメント利益 (営業利益+持分法損益)	234	70	164	234.2	590	671	▲81	▲12.1	228	362	158.0
減価償却費	—	—	—	—	※ 893	※ 893	0	0.0	845	48	5.6
セグメント資産	—	—	—	—	11,240	11,240	0	0.0	11,953	▲ 713	▲ 6.0
設備投資 (成長投資)	—	—	—	—	1,354	1,354	0	0.0	1,306	48	3.7
投融資 (成長投資)	—	—	—	—	177	177	0	0.0	58	119	202.1

※ 長期前払費用償却を含む

利益推移



北米シェールガス事業における参考データ

確認済埋蔵量 (Tcfe) ※1	4.3		
※1 2024年12月末時点			
	2025年度見通し	前回見通し	2024年度実績
生産量 (Bcfe/日)	1.2	1.2	1.2
操業費用 (\$/mcfe) ※2	1.0	1.0	1.0
設備投資 (百万米ドル/年)	870	870	650
※2 操業費用：リース操業費、集積・輸送費、生産/従価税、一般管理費			
	2025年度見通し	前回見通し	
想定ヘンリーハブ価格 (\$/MMBtu) ※3	3.2	3.2	
ヘッジ割合 (%)	約80	約80	
価格感応度 (EBIT (百万米ドル) ±\$0.1/MMBtu) ※4	±3	±5	

※3 1 MMBtu ≒ 1Mcf ※4 見通し作成時点からの感度

④セグメント概況】都市ビジネス

- 実績(対前年)：パークタワーホテルリニューアル休館（24年5月～）に伴い減益。
- 見通し：ホテル事業における開業遅延(12月9日再オープン予定)及び改装関連費用増を織り込み下方修正。
- 2Qに引き続き、下期も不動産売却により、売却益（セグメント利益および特別利益）を計上見込み。

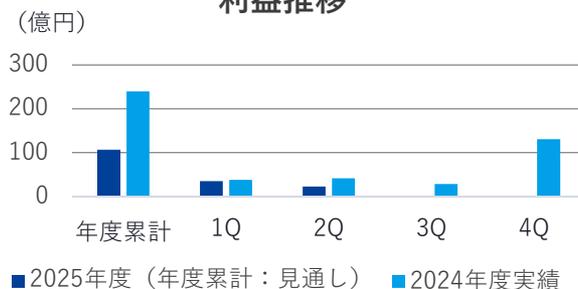
見通しROA 9.6%

(単位：億円)

		2025年度 2Q実績	2024年度 2Q実績	増減	%	2025年度 見通し	前回 見通し	増減	%	2024年度 実績	増減	%
セグメント売上高												
計		285	303	▲ 18	▲ 5.7	817	832	▲ 15	▲ 1.8	778	39	5.0
賃貸等	賃貸等	285	296	▲ 11	▲ 3.7	603	618	▲ 15	▲ 2.4	587	16	2.6
	売却	0	6	▲ 6	—	214	214	0	0.0	190	24	12.2
固定資産（不動産）売却												
売却		7	10	▲ 3	▲ 33.7	276	276	0	0.0	19	257	—
（参考）事業売上高		293	314	▲ 21	▲ 6.7	1,093	1,108	▲ 15	▲ 1.4	798	295	36.9
売却 計		7	17	▲ 10	▲ 58.8	490	490	0	0.0	210	280	132.7
セグメント利益												
計		58	80	▲ 22	▲ 27.0	107	125	▲ 18	▲ 14.4	240	▲ 133	▲ 55.5
賃貸等	賃貸等	58	74	▲ 16	▲ 20.6	18	36	▲ 18	▲ 50.0	125	▲ 107	▲ 85.7
	売却益	0	6	▲ 6	—	89	89	0	0.0	114	▲ 25	▲ 22.2
固定資産（不動産）売却												
売却益		5	8	▲ 3	▲ 31.0	218	218	0	0.0	14	204	1,457
（参考）事業利益		64	88	▲ 24	▲ 27.3	325	343	▲ 18	▲ 5.2	254	71	27.8
売却益		5	14	▲ 9	▲ 61.8	307	307	0	0.0	128	179	139.0
減価償却費		—	—	—	—	※ 13,074	※ 13,074	0	0.0	11,537	1,537	13.3
セグメント資産												
計		—	—	—	—	3,510	3,510	0	0.0	3,279	231	7.0
賃貸等	賃貸等	—	—	—	—	2,990	2,990	0	0.0	2,879	111	3.9
	販売用	—	—	—	—	520	520	0	0.0	400	120	30.0
設備投資（成長投資）		—	—	—	—	24,706	24,706	0	0.0	25,863	▲ 1,157	▲ 4.5
投融资（成長投資）		—	—	—	—	5,290	5,290	0	0.0	7,656	▲ 2,366	▲ 30.9

※ 長期前払費用償却を含む

利益推移



資産売却

以下の売却方針に従い、事業用地等の売却を実施

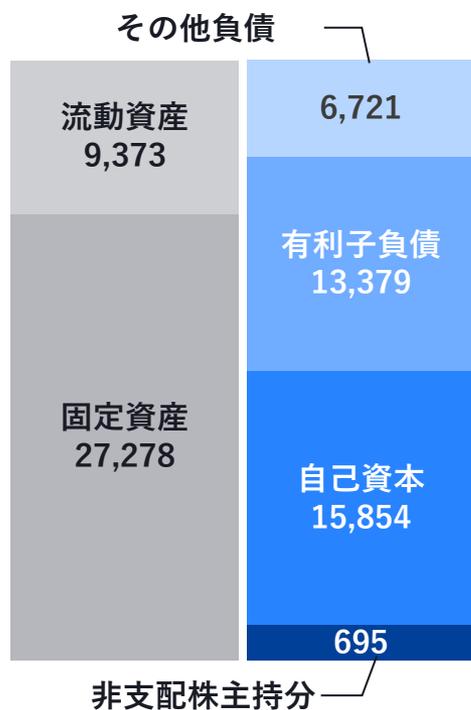
判断の前提	不動産の経済的価値を中長期的に全ての株主に享受してもらうことを前提に判断
シナジー	<ul style="list-style-type: none"> 地域共生やエネルギー事業との一体性による価値創出 地域レジリエンスや安定供給を維持するための重要性 全社ポートフォリオ・成長投資に向けた利益・CFの必要性
個別の経済性	<ul style="list-style-type: none"> 一般的な不動産事業に見合うリターンの有無 中長期的な価値向上余地

(再掲) 2025年3月26日 持続的な企業価値向上に向けた取組方針

2025年9月末

(単位: 億円)

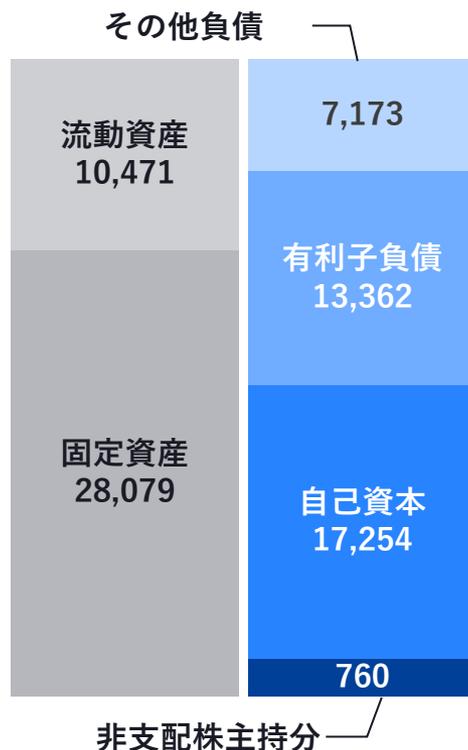
総資産 : 36,651



2025年3月末

(単位: 億円)

総資産 : 38,550



(単位: 億円)

	増減	主な増減要因
総資産	▲ 1,899	流動資産▲1,098 (受取手形・売掛金及び契約資産▲560、 その他流動資産▲508) 固定資産▲801 (有形固定資産▲216、無形固定資産 ▲589、投資その他の資産+4)
自己資本	▲ 1,400	自己株式取得▲1,199、配当金支払 ▲168、親会社株主に帰属する当期純利 益+1,296、為替換算調整勘定▲1,205

【⑥23-25年度中計投資計画 進捗状況】

	23-25年度 中計目標	2025年度見通し		2024年度 実績	2023年度 実績	
		23-25年度累計	単年度			
投資	成長投資	6,500億円	8,910億円	2,638億円	2,470億円	3,801億円
	内脱炭素関連	2,300億円	1,341億円	265億円	371億円	703億円
		(23-25年度累計)				
	基盤投資	3,500億円	3,320億円	1,145億円	1,165億円	1,008億円
		(23-25年度累計)				
	連結調整等	—	▲69億円	▲59億円	▲4億円	▲5億円
	計（回収含まず）	1兆円	12,160億円	3,724億円	3,630億円	4,804億円
		(23-25年度累計)				
	計（回収分含む）	1兆円	9,669億円	3,371億円	2,424億円	3,874億円
		(23-25年度累計)				

2

2025年度 第2四半期決算詳細 (データ編)

【①実績 対 前年同期】 売上・利益等

(+/ \blacktriangle は利益に対する影響を示す、単位：億円)

	2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%	
売上高	13,475	12,216	1,259	10.3	
営業利益	952	394	558	141.8	
セグメント利益（営業利益+持分法損益）	929	407	522	128.3	
経常利益	862	273	589	215.6	
特別損益	845	49	796	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,296	160	1,136	708.8	
補正項目	気温影響	10	\blacktriangle 52	62	—
	タイムラグ影響	244	82	162	—
	都市ガス	143	45	98	—
	LNG販売	32	15	17	—
	電力	69	22	47	—
	年金数理差異償却額	80	51	29	—

■参考：経済フレーム、気温

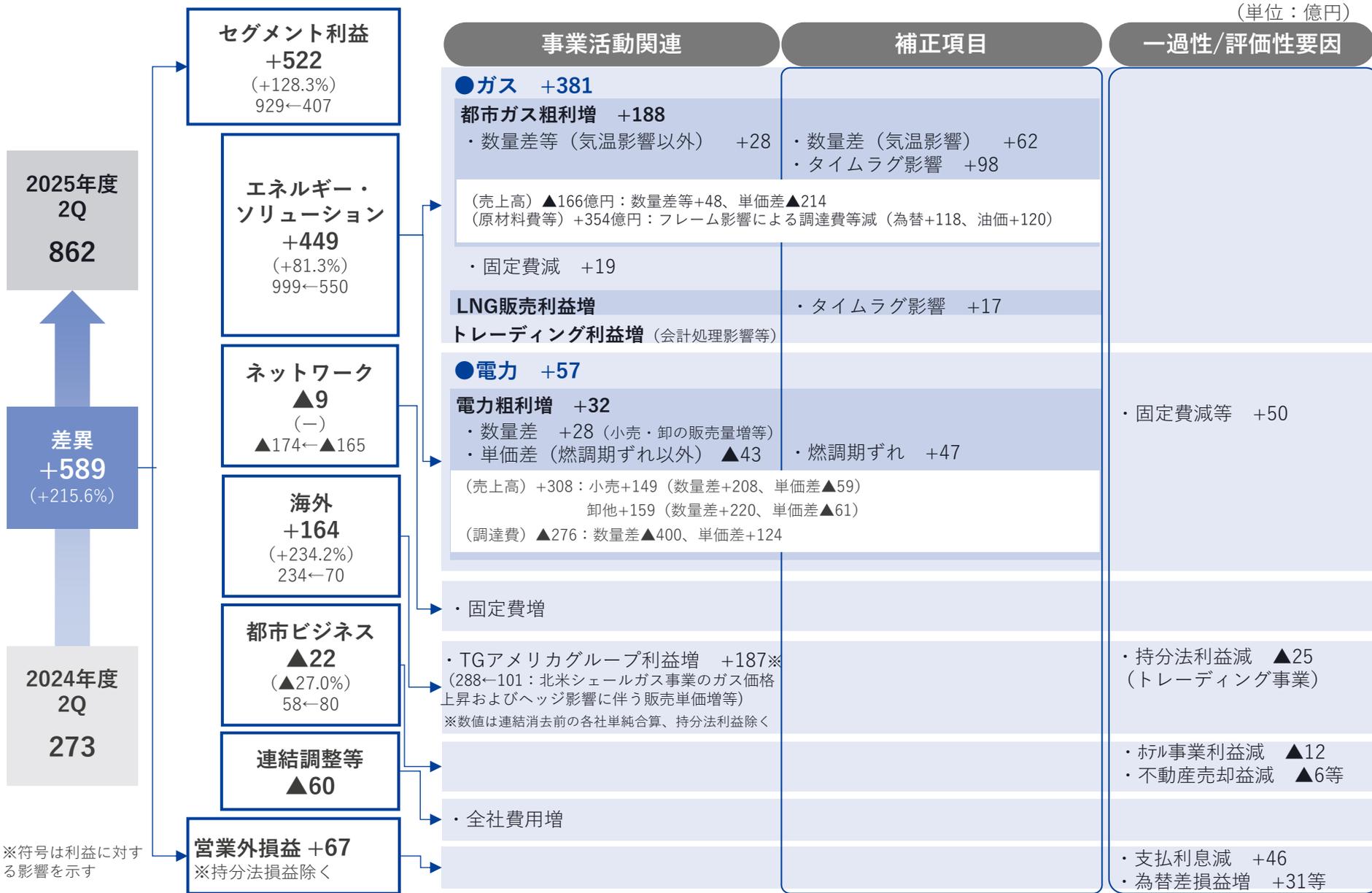
	2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%
為替レート（¥/\$）	146.03	152.77	\blacktriangle 6.74	\blacktriangle 4.4
原油価格（\$/bbl）	73.67	86.73	\blacktriangle 13.06	\blacktriangle 15.1
平均気温（℃）	23.9	24.1	\blacktriangle 0.2	—

■参考：年金（期待運用収益率：2%）

	2025年度2Q
運用利回り	2.34%
※コスト控除後	
期末資産（億円）	2,340

【①実績 対 前年同期】 経常利益分析

(単位：億円)



※符号は利益に対する影響を示す

【①実績 対 前年同期】資産、キャッシュ・フロー等

(単位：億円)

	2025年度2Q実績 (2025年9月末)	2024年度実績 (2025年3月末)	増減	%
総資産	36,651	38,550	▲ 1,899	▲ 4.9
自己資本	15,854	17,254	▲ 1,400	▲ 8.1
自己資本比率	43.3%	44.8%	▲ 1.5%	—
ハイブリッド社債・ローン考慮後	44.4%	45.8%	▲ 1.4%	—
有利子負債残高	13,379	13,362	17	0.1
(内) ハイブリッド社債・ローン	833	833	—	—

(単位：億円)

	2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,296	160	1,136	708.8
減価償却※1,2	1,357	1,294	63	4.9
営業キャッシュ・フロー※3	2,654	1,455	1,199	82.4
設備投資※1	1,294	1,509	▲ 215	▲ 14.3
投融资 (相殺後)	69	▲ 786	855	—

※1 設備投資・減価償却は内部取引相殺後

※2 減価償却には長期前払費用償却を含む

※3 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」と定義した簡便法で算定

【①実績 対 前年同期】 各種財務指標

(単位：億円)

		2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%
総資本回転率 ^{※1}	(回転)	0.36	0.31	0.05	—
1株当たり当期純利益	(円/株)	366.15	40.82	325.33	797.0
1株当たり純資産 ^{※2}	(円/株)	4,589.30	4,669.38	▲ 80.08	▲ 1.7

※1 総資産・自己資本は期中平均値で算定

※2 B/S項目の前年同期は、前期末(2025年3月末) 数値を表示

【①実績 対 前年同期】 販売量・件数

	2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%
ガス販売量 (百万m ³)	7,292	7,492	▲ 200	▲ 2.7
都市ガス販売量	5,127	5,150	▲ 23	▲ 0.4
家庭用	952	918	34	3.7
業務用	1,120	1,111	9	0.8
工業用	2,327	2,363	▲ 36	▲ 1.5
一般工業用	1,374	1,423	▲ 49	▲ 3.5
発電専用	953	940	13	1.4
卸	728	758	▲ 30	▲ 4.0
LNG販売量 (千t)	894	912	▲ 18	▲ 2.0
LNG販売量 (百万m ³)	1,118	1,141	▲ 23	▲ 2.0
トーリングによるガス自家使用量 (百万m ³)	1,047	1,202	▲ 155	▲ 12.9
取付メーター数 (千件) ※	12,616	12,496	120	1.0

※ 導管事業者としてのメーター取付数

■ 家庭用	+34百万m ³ (+3.7%)	■ 業務用	+9百万m ³ (+0.8%)	■ 工業用	▲36百万m ³ (▲1.5%)	■ 卸	▲30百万m ³ (▲4.0%)
気温要因	+49百万m ³	気温要因	+31百万m ³	一般工業用	▲49百万m ³	気温要因	+3百万m ³
日数影響	▲5百万m ³	日数影響	▲13百万m ³	発電専用	+13百万m ³	その他	▲33百万m ³
お客さま件数	+3百万m ³	お客さま件数	+12百万m ³			卸供給先の需要減等	
その他	▲13百万m ³	その他	▲21百万m ³				

電力販売量 (百万kWh)	13,918	11,633	2,285	19.6
小売	7,987	6,902	1,085	15.7
卸他	5,931	4,731	1,200	25.4

【①実績 対 前年同期】 ガス粗利分析（個別）

（単位：億円）

	2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%
ガス売上	5,358	5,532	▲ 174	▲ 3.2
ガス原材料費	3,352	3,755	▲ 403	▲ 10.7
ガス粗利	2,006	1,777	229	12.9



数量差等	131
気温影響	62
その他	69
タイムラグ影響	98

【①実績 対 前年同期】 主要連結子会社実績

(単位：億円)

社名		2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%
売上高	東京ガス	9,885	10,947	▲ 1,062	▲ 9.7
	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ※1	1,138	1,054	84	7.9
	TGアメリカグループ※1	1,100	885	215	24.3
	その他連結子会社	6,999	4,006	2,993	74.7
	連結子会社計	9,237	5,946	3,291	55.3

社名		2025年度2Q実績	2024年度2Q実績	増減	%
営業利益	東京ガス	516	269	247	91.7
	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ※1	115	99	16	15.7
	TGアメリカグループ※1,2	258	94	164	173.4
	その他連結子会社	25	▲ 80	105	—
	連結子会社計	400	114	286	250.8

※1 数値は連結消去前の各社単純合算

※2 持分法損益含む

【②見通し 対 前回見通し／対 前年度】売上・利益等

(単位：億円)

	2025年度 見通し	前回 見通し	増減	%	2024年度 実績	増減	%	
売上高	28,390	27,540	850	3.1	26,368	2,022	7.7	
営業利益	1,660	1,590	70	4.4	1,330	330	24.7	
セグメント利益（営業利益＋持分法損益）	1,680	1,680	0	0.0	1,386	294	21.2	
経常利益	1,510	1,470	40	2.7	1,135	375	32.9	
特別損益	1,084	1,064	20	1.9	▲73	1,157	—	
親会社株主に帰属する当期純利益	1,940	1,830	110	6.0	741	1,199	161.5	
補正項目	気温影響	▲12	0	▲12	—	▲120	108	—
	タイムラグ影響	333	134	199	—	101	232	—
	都市ガス	227	88	139	—	73	154	—
	LNG販売	39	22	17	—	8	31	—
	電力	67	24	43	—	20	47	—
	年金数理差異償却額	161	161	0	—	103	58	—

■参考：経済フレーム、気温

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
為替レート（¥/\$）	148.01	150.00	▲1.99	▲1.3	152.62	▲4.61	▲3.0
原油価格（\$/bbl）	74.34	75.00	▲0.66	▲0.9	82.41	▲8.07	▲9.8
平均気温（℃）	17.2	16.5	0.7	—	17.6	▲0.4	—

■参考：年金（期待運用収益率：2%）

	2024年度	2023年度	2022年度
運用利回り	0.01%	2.21%	▲1.90%
※コスト控除後			
割引率	年金分	1.94%	1.15%
	一時金分	1.35%	0.63%
期末資産（億円）	2,330	2,400	2,430

【②見通し 対 前回見通し / 対 前年度】 経常利益分析

(単位：億円)

対前回見通し

2025年度
(見通し)
1,510

差異
+40
(+2.7%)

前回
(見通し)
1,470

セグメント利益
±0
(±0.0%)
1,680←1,680

エネルギー・
ソリューション
+103
(+8.4%)
1,329←1,226

ネットワーク
±0
(±0.0)
5←5

海外
▲81
(▲12.1%)
590←671

都市ビジネス
▲18
(▲14.4%)
107←125

連結調整等
▲4

営業外損益 **+40**
※持分法損益除く

- ガス +78 :
都市ガス粗利増 +10 :
数量差等 ▲129 (うち、気温影響▲12)、タイムラグ影響+139
(売上高) ▲45 : 原料費調整制度による単価減
(原材料費等) +55 : フレーム影響による調達費減 (為替+66、油価+75)

- 電力 ±0 :
粗利増 +10 :
数量差▲64、単価差+74 (燃調期ずれ+43等)
(売上高) ▲41 :
小売+220 (数量差+268、単価差▲48)
卸他▲261 (数量差▲208、単価差▲53)
(調達費) +51 :
数量差▲124、単価差+175
固定費増等 ▲10

- 託送供給収益減、固定費減 等
- TGアメリカグループ利益減▲22* (652←674 : 蓄電池事業利益減等)
- 持分法利益減▲61 等
※数値は連結消去前の各社単純合算、持分法利益除く
- ホテル事業利益減 等
- デリバティブ評価損減、受取利息増 等

※符号は利益に対する影響を示す

【②見通し 対 前回見通し / 対 前年度】 経常利益分析

(単位：億円)



※符号は利益に対する影響を示す

【②見通し 対 前回見通し／対 前年度】資産、キャッシュ・フロー等

(単位：億円)

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
総資産	36,550	36,670	▲ 120	▲ 0.3	38,550	▲ 2,000	▲ 5.2
自己資本	15,720	15,790	▲ 70	▲ 0.4	17,254	▲ 1,534	▲ 8.9
自己資本比率	43.0%	43.1%	▲ 0.1%	—	44.8%	▲ 1.8%	—
ハイブリッド社債・ローン考慮後	44.1%	44.2%	▲ 0.1%	—	45.8%	▲ 1.7%	—
有利子負債残高	12,780	12,880	▲ 100	▲ 0.8	13,362	▲ 582	▲ 4.4
(内) ハイブリッド社債・ローン	833	833	0	0.0	833	0	0.0
D/Eレシオ	0.81	0.82	▲ 0.01	—	0.77	0.04	—
ハイブリッド社債・ローン考慮後	0.77	0.77	0.00	—	0.73	0.04	—

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,940	1,830	110	6.0	741	1,199	161.8
減価償却 ^{※1,2}	2,670	2,670	0	0.0	2,682	▲ 12	▲ 0.4
営業キャッシュ・フロー ^{※3}	4,610	4,500	110	2.4	3,424	1,186	34.6
設備投資 ^{※1}	3,260	3,260	0	0.0	3,207	53	1.7
投融資 (相殺後)	401	401	0	0.0	▲ 751	1,152	—

※1 設備投資・減価償却は内部取引相殺後

※2 減価償却には長期前払費用償却を含む

※3 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書値ではなく「親会社株主に帰属する当期純利益+減価償却」と定義した簡便法で算定

【②見通し 対 前回見通し／対 前年度】各種財務指標

(単位：億円)

		2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
総資本回転率 ^{※1}	(回転)	0.76	0.73	0.02	—	0.68	0.08	—
ROA ^{※1}	(%)	5.2%	4.9%	0.3%	—	1.9%	3.3%	—
ROE ^{※1}	(%)	11.8%	11.1%	0.7%	—	4.3%	7.5%	—
WACC	(%)	3.5%	3.5%	0.0%	—	3.2%	0.3%	—
1株当たり当期純利益	(円/株)	561.55	524.79	36.77	7.0	192.22	369.34	192.1
1株当たり純資産 ^{※1}	(円/株)	4,770.06	4,593.41	176.65	3.8	4,669.38	100.68	2.2
総還元性向 ^{※2,3,4}		—	40%程度	—	—	202.5%	—	—

※1 総資産・自己資本は期中平均値で算定

※2 n 年度総還元性向 = (n 年度の年間配当金総額) + ($n+1$ 年度の自己株式取得額) ÷ (n 年度連結当期純利益)

※3 資本政策として行った自己株式取得を除いた総還元性向は2024年度40.7%

※4 2025年度見通しについては、資本政策として行うものは除く

【②見通し 対 前回見通し／対 前年度】 販売量・件数

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
ガス販売量（百万m ³ ）	15,962	15,665	297	1.9	15,686	276	1.8
都市ガス販売量	11,232	11,024	208	1.9	11,215	17	0.2
家庭用	2,754	2,784	▲ 30	▲ 1.1	2,663	91	3.4
業務用	2,315	2,277	38	1.6	2,267	48	2.1
工業用	4,643	4,414	229	5.2	4,681	▲ 38	▲ 0.8
一般工業用	2,908	2,954	▲ 46	▲ 1.5	2,860	48	1.7
発電専用	1,735	1,460	275	18.8	1,821	▲ 86	▲ 4.7
卸	1,520	1,549	▲ 29	▲ 1.9	1,604	▲ 84	▲ 5.2
LNG販売量（千t）	1,824	1,571	253	16.1	1,696	128	7.5
LNG販売量（百万m ³ ）	2,280	1,964	316	16.1	2,121	159	7.5
トーリングによるガス自家使用量（百万m ³ ）	2,450	2,677	▲ 227	▲ 8.5	2,350	100	4.2
取付メーター数（千件）	12,691	12,687	4	0.0	12,564	127	1.0

※1 導管事業者としてのメーター取付数

電力販売量（百万kWh）	28,253	27,582	671	2.4	23,440	4,813	20.5
小売	—	—	—	—	14,437	—	—
卸他	—	—	—	—	9,003	—	—

【②見通し 対 前回見通し／対 前年度】ガス粗利分析（個別）

（単位：億円）

	2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
ガス売上	11,708	11,739	▲ 31	▲ 0.3	12,337	▲ 629	▲ 5.1
ガス原材料費	7,459	7,514	▲ 55	▲ 0.7	8,301	▲ 842	▲ 10.1
ガス粗利	4,249	4,225	24	0.6	4,036	213	5.3

↓

数量差等	▲ 115
気温影響	▲ 12
その他	▲ 103
タイムラグ影響	139

↓

数量差等	59
気温影響	108
その他	▲ 49
タイムラグ影響	154

【②見通し 対 前回見通し／対 前年度】 主要連結子会社実績

(単位：億円)

社名		2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
売上高	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ ^{※1}	2,339	2,360	▲ 21	▲ 0.9	2,263	76	3.4
	TGアメリカグループ ^{※1,2}	2,273	2,367	▲ 94	▲ 4.0	1,806	467	25.8
	その他連結子会社	13,574	12,597	977	7.8	10,316	3,258	31.6
	連結子会社計	18,186	17,325	861	5.0	14,386	3,800	26.4

社名		2025年度見通し	前回見通し	増減	%	2024年度実績	増減	%
営業利益	東京ガスエンジニアリングソリューションズグループ ^{※1}	170	160	10	6.4	178	▲ 8	▲ 4.1
	TGアメリカグループ ^{※1,2}	643	691	▲ 48	▲ 8.5	233	410	171.0
	その他連結子会社	164	246	▲ 82	▲ 33.1	531	▲ 367	▲ 69.0
	連結子会社計	979	1,098	▲ 119	▲ 11.9	943	36	2.7

※1 数値は連結消去前の各社単純合算

※2 持分法損益含む

【③資産構成の変化】

(単位：億円)

	2025年9月末	構成比	2025年3月末	構成比	増減	%	備考
【資産の部】							
流動資産	9,373	25.6%	10,471	27.2%	▲ 1,098	▲ 10.5	受取手形・売掛金及び契約資産▲560、その他流動資産▲508
固定資産	27,278	74.4%	28,079	72.8%	▲ 801	▲ 2.9	(有形・無形固定資産) 償却▲1,326、為替▲634、設備投資+1,294 (投資その他の資産) 投資有価証券▲42、その他投資+63
資産合計	36,651	100.0%	38,550	100.0%	▲ 1,899	▲ 4.9	
【負債の部】							
有利子負債	13,379	36.5%	13,362	34.7%	17	0.1	(コマーシャルペーパー) 発行+4,450、償還▲3,550 (社債) 為替▲86 (長期借入金) 新規借入+668、返済▲1,335、為替▲107
退職給付に係る負債	568	1.6%	581	1.5%	▲ 13	▲ 2.4	
支払手形・買掛金	947	2.6%	1,025	2.7%	▲ 78	▲ 7.7	
その他負債	5,206	14.2%	5,565	14.4%	▲ 359	▲ 6.5	その他の流動負債▲484
負債合計	20,100	54.8%	20,536	53.3%	▲ 436	▲ 2.1	
【純資産の部】							
株主資本	13,964	38.1%	14,039	36.4%	▲ 75	▲ 0.5	自己株式取得▲1,199、配当金支払▲168、親会社株主に帰属する当期純利益+1,296
その他の包括利益累計額	1,889	5.2%	3,214	8.3%	▲ 1,325	▲ 41.2	為替換算調整勘定▲1,205
非支配株主持分	695	1.9%	760	2.0%	▲ 65	▲ 8.5	
純資産合計	16,550	45.2%	18,014	46.7%	▲ 1,464	▲ 8.1	自己資本比率43.3%(2025/09末) ←44.8%(2025/03末)
負債・純資産(資本)合計	36,651	100.0%	38,550	100.0%	▲ 1,899	▲ 4.9	

3

参考

原油価格・為替レート変動の粗利影響感度（都市ガス）

原油価格JCCが\$1/bbl上昇する場合

（単位：億円）

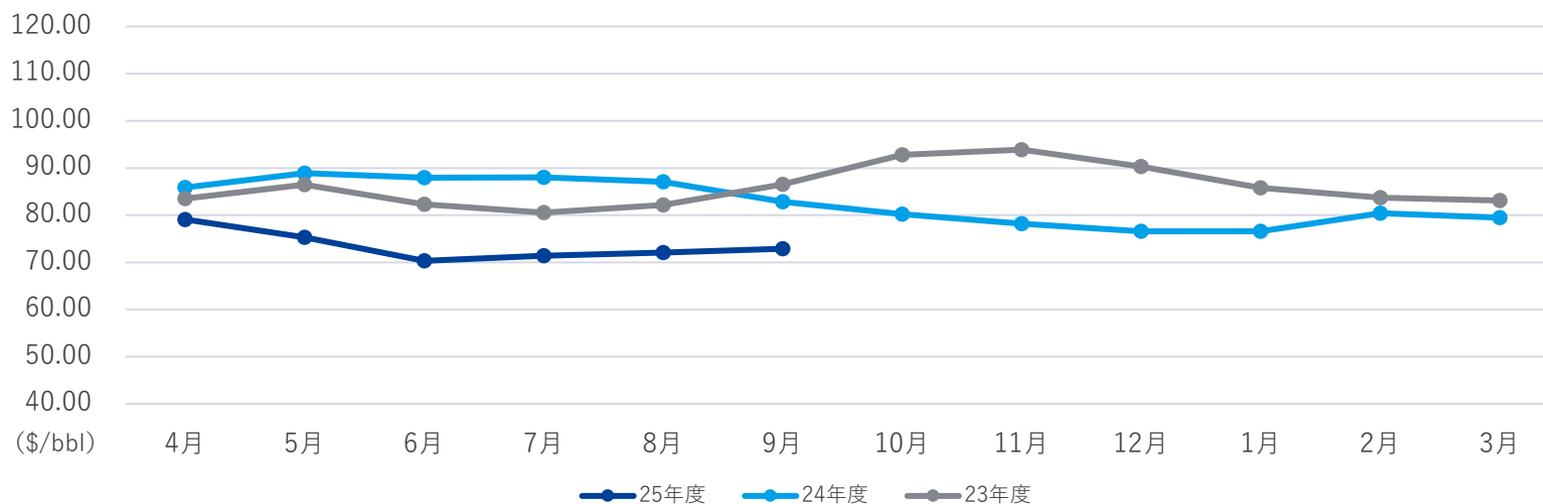
	収支影響時期			
	第3四半期	第4四半期	年度計	
変動時期	第3四半期	▲ 1	▲ 9	▲ 10 (売上高3、原料▲13)
	第4四半期	—	▲ 1	▲ 1 (売上高0、原料▲1)
	通期	▲ 1	▲ 10	▲ 11 (売上高3、原料▲14)

円ドルレートが¥1/\$円安になる場合

（単位：億円）

	収支影響時期			
	第3四半期	第4四半期	年度計	
変動時期	第3四半期	▲ 6	+7	+1 (売上高11、原料▲10)
	第4四半期	—	▲ 9	▲ 9 (売上高2、原料▲11)
	通期	▲ 6	▲ 2	▲ 8 (売上高13、原料▲21)

原油価格 (JCC)



為替レート

